

contents

- | | | | |
|----|----------|----|----------------|
| 2 | 第4回定例会 | 13 | 議会日誌 |
| 4 | 12月議会日程 | 14 | 議会報告会 |
| 5 | 一般質問 | 16 | スマイル
インタビュー |
| 10 | 審議結果表/請願 | | |
| 11 | 特別委員会 | | |



【タイトル】 みんなで上手にかけたよ
【撮影場所】 玖波公民館

大竹市議会だよりの
表紙写真を募集しています

応募方法は市のホームページ又は
議会事務局までお問い合わせください。



総務文教委員会 主な審査内容



常任委員会では、正式な会議のほか、政策研究会も開かれ、

令和6年度大竹市一般会計

補正予算(第3号)について

Q 教育費の中学校管理運営事業及び栄公民館管理事業のLED化工事の内容について問う。

A 大竹中学校と玖波中学校のLED化工事については、大竹中学校は、7月下旬から工事をしており、夏休み期間中に、校舎のLED化は全て完了している。残りは体育館の一部、グラウンド照明、外灯があり、工期は11月下旬までの予定である。現在の進捗率は85%程度である。玖波中学校は、今回の補正予算成立後に発注を進め、10月下旬ごろに入札により業者を選定し、今年度末までに工事を完了する見込みである。また、栄公民館のLED化工事については、ホールを含めて、既存の蛍光灯やハロゲン灯などの約150基をLED化する予定である。

Q 債務負担行為の補正のこいこいバス更新に要する経費7000万円の内訳について問う。

A 内訳については、令和7年度に購入を予定している、こいこいバス2台の更新費用のほか、安全装置やキャッシュレス対応装置の費用等である。

Q 商工費の中小企業経営安定支援事業の提案説明で緊急販路開拓事業を支援するための補助金とあったが、その内容について問う。

A 現在の中小企業を取り巻く環境は、原油高や円安など社会情勢が変化の中で厳しくなっている。そういった環境の変化の中で、販路の開拓としてホームページ作成の経費の2分の1、上限25万円の補助をする。ただし、雇用を守るということで支援を考えているため、常時雇用が1人以上いる事業者に限って補助をすることを考えている。

現在、中小企業を取り巻く環境は、原油高や円安など社会情勢が変化の中で厳しくなっている。そういった環境の変化の中で、販路の開拓としてホームページ作成の経費の2分の1、上限25万円の補助をする。ただし、雇用を守るということで支援を考えているため、常時雇用が1人以上いる事業者に限って補助をすることを考えている。



こいこいバス

採決の結果、すべての議案が

原案のとおり可決

本会議へ

本会議での採決の結果

原案のとおり可決

第4回定例会は、令和6年9月5日～9月19日の15日間行われました。
詳細については、令和6年12月ごろに本会議録が製本されますので、市ホームページ、市情報公開コーナー、図書館等でご覧ください。
市ホームページから録画中継もご覧いただけます。

生活環境委員会 主な審査内容

令和5年度大竹市水道事業会計

決算の認定について

令和5年度大竹市工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

令和5年度大竹市公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

Q 水道事業会計決算書の上水道事業収益について、営業外収益、雑収益の内、その他雑収益が増加している要因について問う。

A 昨年度、落雷による配水池の計器故障が発生し、修繕費用に対する市有物件災害共済会からの保険金、また昨年10月1日に発生した断水に伴う水道賠償責任保険の保険金の収入が要因である。

Q 令和5年10月に発生した断水に伴い、影響を受けた支出について問う。

A 営業費用の給排水費として、漏水発生箇所の修繕費138万5000円、臨時の仮設トイレの借入費用55万6000円、赤水の影響による各家庭の水の詰まり、機器の復旧等の費用121万763円、機器の故障などの補償費31万6550円を支出している。その他、周辺自治体から応援給水を受けたことに伴う人件費を特別損失として計上している。

Q 小方排水区雨水管渠整備工事の進捗状況を問う。

A 全体計画延長 438・5mのうち約57%にあたる252mが令和5年度までに完成している。令和6年度は引き続き約38mを施工する予定であり、その後の整備は国土交通省が実施する国道2号の横断部の工事の進捗状況に合わせて進める予定である。

大竹市附属機関設置に関する

条例の一部改正について

Q 災害弔慰金支給審査会を開催する基準について問う。

A 災害弔慰金を支給する条件は、1つの市町村において、住居が5世帯以上滅失した災害であること。都道府県内において、住居が5世帯以上滅失した市町村が3以上ある場合の災害であること。都道府県において、災害救助法が適用された市町村が1以上ある場合の災害であること。災害救助法が適用された市町村をその区域に含む都道府県が2以上ある場合の災害であること。以上4つのいずれかに該当する自然災害が大竹市内で起き、対象者が存在する場合に災害弔慰金支給審査会を開催することとなる。

大竹市保育所設置条例の

一部改正について

Q 本町保育所と大竹保育所の統合後の定員を110名とした理由、また現在の待機児童について問う。

A 大竹市公立保育所等の再編における大竹地区整備計画では、統合後の定員について、大竹保育所の使用可能人数及び民間保育施設の状態を勘案し、120名以内としている。この定員について、令和6年度の在籍児童見込み数や施設の状態を総合的に勘案し、110名と決定した。待機児童について、国が示す基準では、令和6年度0人である。



大竹保育所

Q 旧本町保育所への移転に際して駐車場の確保及び安全対策について問う。

A 主に保護者用の駐車場として、保育所近くの民間駐車場10台を確保するための契約を結ぶ段階である。他に職員用駐車場においても大竹市土地開発公社の所有地を使用出来るように準備している。新たな駐車場の確保により、旧本町保育所周辺の路上駐車が減少するものと考えているが、急な飛び出し等が起こらないよう、保育所を通じ、保護者に対し注意喚起を行いたい。

大竹市国民健康保険条例の

一部改正について

Q 国の政策により保険証を廃止することに伴い、大竹市の条例を改正することになるが、国民健康保険以外の健康保険証の今後の発行予定について問う。



A マイナ保険証は国が推し進める医療デジタルトランスフォーメーションの基盤として、国民皆保険の下、デジタル社会における質の高い医療の実現に資するものとされている。厚生労働省からの事務連絡により、国

民健康保険以外の健康保険証についても今年12月2日から新規発行等出なくなる。

大竹市駐車場の指定管理者の

指定について

Q 大竹駅東口送迎用駐車場の指定管理者の指定期間を6カ月とした理由また、西口駐車場整備の進捗状況、整備完了後、指定管理とする予定があるかを問う。

A 大竹駅西口駐車場の整備については、令和7年3月末の工事完了を目指している。指定管理期間を6カ月とした理由は、西口駐車場の整備計画の完了予定時期と合わせることで、将来的に大竹駅西口、東口両方の駐車場を指定管理にしたいと考えているためである。



大竹駅西口



令和6年度大竹市港湾施設管理

受託特別会計補正予算について

Q 今年度以降も、会計事務所に確認を依頼する計画があるかを問う。

A 今回は、インボイス制度の実施に伴い、時間的な制約があり、また職員の専門的な知識や経験が不足していたため、今年度、会計事務所に委託して申告書を作成した。来年度以降は、職員が申告を行う予定だが、必要に応じて会計事務所へ依頼することもあると考えている。

採決の結果、すべての議案が

原案のとおり可決

本会議へ

討論

大竹市国民健康保険条例の

一部改正について

【反対討論】
マイナ保険証の利用率は11・13%と国民に理解されていない。現行の紙の保険証とマイナ保険証を両方使える制度にし、時間をかけて制度を進めるべき。

【賛成討論】

今回の議案は国民健康保険条例の一部改正に関するものであり、マイナ保険証自体の是非を議論するものではないため、反対は不適切。

大竹市保育所設置条例の

一部改正について

【賛成討論】
子育て世代には、金銭的、時間的、制度的な配慮が必要。行政は長期的視点で将来を見据えて欲しい。

本会議での採決の結果

原案のとおり可決

あなたのご意見をお聞かせください!!

大竹市議会だよりアンケート

広報広聴特別委員会では、見やすくわかりやすい紙面づくりに取り組んでいます。市民の皆さまのご意見をお聞かせください。今後の紙面編集の参考にさせていただきます。



アンケートは
こちら▶



議会を傍聴しませんか

市議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。本会議、委員会とも傍聴できますので、議会がどのように運営されているのか傍聴してみませんか。

また、動画配信サイト（YouTube）でも議会の様子を公開しています。下記バーコードを読み取っていただくと、視聴できます。

12月議会日程(予定)

本会議	11月28日(木)
〃(予備日)	11月29日(金)
常任委員会	12月2日(月)
〃	12月3日(火)
特別委員会	12月4日(水)
本会議	12月13日(金)



こちらから視聴
いただけます。▼



受付方法

市役所5階議会事務局で、傍聴受付用紙に必要事項をご記入ください。傍聴カードを受け取り、傍聴席へ入場ください。

※傍聴の際は、スマホなどの電源をお切りいただくか、マナーモードに設定してください。また、議会、各委員会は、許可なく写真撮影や録音等はできません。



大竹市議会YouTube

名前横の時間はyoutubeの動画の一般質問開始時間です。



第4回定例会

一般質問

9名が登壇

【9月5日(1日目)】

藤川 和弘

(5:23～)

晴海臨海公園と小方地区まちづくりとの相乗効果について
ヘルスロードを活かした健康なまちづくりの推進について

山崎 年一

(44:40～)

岩国基地の在日米海兵隊と第5空母航空団の機種変更を問う
8月2日公表のオスプレイの墜落事故調査報告書について
米軍人による性犯罪が非公表とされた事案について

岡 和明

(1:36:57～)

情報発信力ある文化事業は安易に廃止しない
トラックを念頭に置いた道の駅の立地は問題

西村 一啓

(2:25:49～)

小方地区を含む、市内の歴史的文化的なものを活かしたまちづくりについて

日域 究

(3:04:26～)

大竹市70周年の認識を問う
国の少子化対策の考え方

中川 智之

(3:55:40～)

「マイナ保険証」の普及と利用促進について

中野 友博

(4:22:30～)

南海トラフ巨大地震の災害対応について

【9月6日(2日目)】

豊川 和也

(1:30～)

公式LINEを使い防災、災害情報の伝達、市民からの通報システムについて
AED(自動体外式除細動器)について3点お聞きします

細川 雅子

(43:30～)

玖波公民館から地域交流施設につなぐこと

答

晴海臨海公園については、小方中学校跡地に整備する旧小方中学校体育館と総合体育館を統合した新たな体育館機能を有したスポーツ・体験型の道の駅と連携し、一帯を市のスポーツ拠点として位置づけ、相乗効果を図っていく方針です。現在、道の駅基本構想・基本計画の策定などを始めたところであり、新たな機能や施設については、庁内関係課、市民、利用関係者や市外の方などから幅広く意見を伺っています。

小方地区のまちづくりが具体的な計画段階に入り、晴海臨海公園との連携が重要です。旧小方小中学校跡地の活用と公園の発展により、魅力的な都市空間の創出が期待されます。第3期整備工事を踏まえ、晴海臨海公園の将来像や新機能の導入、小方地区まちづくりとの連携による相乗効果について問う。

問

晴海臨海公園と小方地区まちづくりとの相乗効果について



ふじかわ かずひろ
藤川 和弘

答

小瀬川河川敷の遊歩道は、国土交通省が、大竹市側、和木町側の両岸を河川管理用通路として整備したものです。近年は、特に猛暑で、夏の夕刻、涼しくなっているものの利用が多くなっており、照明設備の設置も有効であると考えますが、河川敷であることから構造物などの設置には、河川法の制約をクリアすることが必要であり、すぐに解決することは困難です。今後、どのような整備が、遊歩道利用者の安全性や利便性の向上につながるか、検討していきたいと考えています。

健康増進への動機づけやPR、ヘルスロードの活用についての進展、市全体の健康増進につながるイベント開催を通じて市の積極的な取り組み、および小瀬川の遊歩道について夜間でも安全に歩けるよう、和木町と連携して照明設備の増設や改善を検討する考えについて問う。

問

ヘルスロードを活かした健康なまちづくりの推進について

見を集めるとともに、大学教授やスポーツ関係の専門家などから、さまざまなアイデアや助言をもらい、より効果的な機能や施設の導入を検討していく予定です。



やまざき としかず
山崎 年一

岩国基地の在日米海兵隊と第5空母航空団の機種更新を問う

問 米海兵隊は、7月岩国飛行場に配備している、第5空母航空団4部隊のうち1飛行隊について、F/A-18スーパーホーネットをF-35Cステルス戦闘機の飛行隊に、C-2輸送機をC-17A-30オスプレイの飛行隊に、常駐部隊をF-35Bに更新すると山口県、岩国市、大島町、和木町、大竹市に伝達。配備計画を受けて、大竹市を除く山口県内自治体は32項目の質問を防衛省に提出、回答を受けて全員協議会を開催し「更新を容認」山口県知事は8月29日「理解ある」と表明した。F-35C-C-MV-22は、現在まで岩国基地に配備されていません。艦載機移転を容認した大竹市として市民や議会への説明はいかがですか。

航空機の騒音や米軍人による事件・事故、基地周辺の環境汚染などへの大竹市の対応について問います。



C-MV-22

答 市が知り得た情報は、現在も議会へお知らせしていますが、今後とも議会と一体となって話し合いをしていきたいと考えています。

空母航空団の機種更新により、騒音状況は現在より広がらない見込ですが、運用開始後に、更新前に比べ騒音などの大きな変動が確認されれば、国に対して米国側に改善を求めようよう、要請などを行うことを検討します。

事故防止のための安全対策の徹底については、これまでも国へ要請を行ってきました。人的な要因による対策についても、機会を捉えて重ねて要請します。

事件についての情報提供があった場合には、これまでと同様に、綱紀粛正及び服務教育の徹底や実効性のある再発防止策を米国側に求めてもらうよう、国に要請します。

環境汚染についての報道がありました。現時点では客観的な判断はできません。引き続き、今後の動向を注視します。



おか かつあき
岡 和明

情報発信力ある文化事業は安易に廃止しない

問 市情報公開条例に基づいて取得した行政文書で、第70回大竹駅伝開催失敗の原因は、開催わずか1カ月前（令和4年11月24日）に警察署と協議を始めたこととわかりました。「高齢化などによるスタッフ多数辞退」を理由とする市の従来主張は適切でなかった上、駅伝のような情報発信力や将来性ある文化事業は安易に廃止すべきではありません。

答 これまで大竹駅伝に携わってくれた市内のスポーツ関係団体との協議などを経て、開催は今後も困難と判断し決定したものであり、苦渋の決断でした。今できることは何かを考えて生まれた「瀬戸内リレーマラソン大竹」が、市民の皆さんに愛され、新たな市の魅力向上・発信につながる大会となるよう、市民の皆さんと協働で、試行錯誤しながら取り組んでいきます。



世界に広がる駅伝
(スタッドフランセ・パリ駅伝)
(公式サイトより)
<https://www.ekidensfp.com/>

トラックを念頭に置いた道の駅の立地は問題

問 市は小方中跡地を道の駅の予定地とする理由として、「工場が海沿いにあるのでトラック休憩所として国道海側の中学校跡が適当」と主張していますが、これは短絡的です。問口が狭い中学校跡にトラックを多数導き入れるのは安全面でも問題があります。

答 工場が海側にあることだけで小方中学校跡地を道の駅と決定したのではなく、過去からの経緯等を踏まえ、総合的に検討した結果です。本市では、遠方から工場へ荷物を運搬する大型車両が市街地の道路等に待機している状況が見られます。これらを解決するために道の駅を設置することは、道の駅の本来の設置目的である道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供に則したものです。道の駅の出入口の安全性の確保は、将来的な道路計画に合わせて考えます。



にしむら かずひろ
西村 一啓

小方地区を含む、市内の歴史的文化的なものを活かしたまちづくりに

問

大竹市内の西国街道8・2キロの活用と街道整備の取組や、亀居城趾公園の活用をもっと活かせる取組について伺います。併せて市内の歴史的、文化的、伝統等の活用方法と戦後七十九年、市制施行七十年が経過する中で、未来の大竹市の歴史伝統文化への取組を、今後どのように小方新駅を含む計画に取り組んで遺していくのかお伺いします。

また、玖波、小方、大竹の町をVRに残して観光事業にも活かしていく予定はありますか。総合的なまちづくりを、市内にあります大竹歴史研究会とコラボして活用する方法も考えられないかお尋ね致します。

答

西国街道に関連するイベントや亀居城の景観を生かした取組は市をPRするための有効な手段と考えています。引き続き、適切に施設の維持管理に努めます。

小方地区のまちづくり基本構想には、亀居公園へのアクセス強化や駐車場などの環境整備事業が盛り込まれています。当面、小方新駅及び小方小・中学校跡地の活用に注力するため、長期的な視点で取組むこととなります。また、VRなどを用いた観光事業への活用については、現在は考えていませんが、デジタル技術による文化財PRの手段などについては今後検討します。

大竹市歴史研究会とは講座を共同で開催するなど、これまで連携して取組を実施しており、今後も郷土史の関心を高める様々な取組を関係課や関係団体と連携しながら実施します。



市役所から見た亀居公園

大竹市70周年の認識を問う



じついき きわむ
日域 究

問

昭和30年代の大竹市は毎年赤字決算です。税を免除し補助を出し企業誘致に取り組んだからです。市長は将来の為だからと毎年議会で謝罪。強引な施策ですが、お陰で市は豊かになり市民の良好な働き口も劇的に多く誕生しました。この史実は市民として知っておくべきことだと思えますが、市長のご感想を伺います。

答

本市は本年9月1日に、市制施行70年を迎えました。大竹市を今日のよう多彩な産業構造を持つまちに育て上げてきた先人、先輩の皆様には、心からの敬意を感じざるを得ません。先人たちの想いを引き継ぎつつ、一つひとつ課題に向き合い、少子化や人口減少などに負けないまちづくりを実践すること、そして、いたずらに人口増を目指すことに注力するのではなく、地元で暮らし続けてくださる市民の皆様により良い生活環境を追求し、持続可能なまちへの基

盤を次世代につなぐことを大切に取組みます。

国の少子化対策の考え方

問

昔、親の老後をみるのは我が子でした。今は違います。子どもがいなくても年金はもらえます。他人が育てた子ども達が支えてくれるからです。そう考えれば子育てする方にはもっと大きな金銭支援があるべきだと思いませんか。子育て世帯が困っているから援助すると言う考え自体が間違っています。

答

少子化問題は、短期間で解決できない難しい問題ですが、本市では、子ども医療費助成や学校給食の無償化など、生み育てやすい環境を整える施策に取り組んでいます。

子育ての経済的な負担の軽減に関しては、昨年度実施した第3期子ども・子育て支援事業計画のためのニーズ調査においても、最も多くの声が寄せられていました。第2期まちづくり基本計画や第3期子ども・子育て支援事業計画の策定を進める中で、より効果が高いと思われる施策を展開できないか検討します。



なかがわ ともゆき

中川 智之

「マイナ保険証」の普及と 利用促進について

問 今年の12月2日から従来の「健康保険証」は新規発行されなくなり、その後は「マイナンバーカード」での保険証利用を基本とする仕組みに移行していきます。

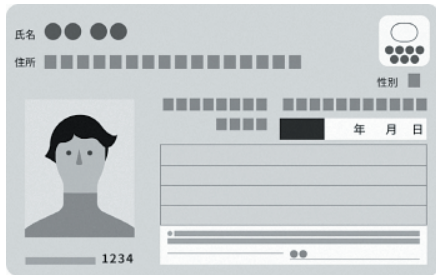
地域住民が安心して「マイナ保険証」を利用できるよう、正しい情報を丁寧に発信し「マイナ保険証」の利用促進に向けた取組について、また「マイナンバーカード」をまだ取得しなくてもできない方がいらっしゃると思います、そこで希望する方がマイナンバーカードを保有できるような取組を、推進していくことが重要であると考えますが、本市の取組と現状についてお伺いします。

答

本市ではマイナ保険証の普及と利用促進について、厚労省からの事務連絡を受け、周知をしています。12月のマイナ保険証への移行に向けて、広報やホームページへ記事の掲載を予定しています。

マイナ保険証の利用により、自分が服用している薬の情報や健康診断の結果を確認できるなど、利便性が向上します。マイナ保険証の安全性や利便性について、あらゆる機会をとらえて、発信していきます。

マイナンバーカードを保有していない方への対応については、現在、施設などに出向いて申請を受け付ける「出張申請受付」に取り組んでいます。この取組により、窓口まで出向くことが困難な方の申請が増えることを期待しています。また、暗証番号の管理が不安な方は、健康保険証利用と本人確認書類としての利用に限られますが、暗証番号の設定を不要とする「顔認証マイナンバーカード」を選択することもできます。申請が難しい、持つのが心配といった不安を払しょくすることで、カード取得に対するハードルも下がると考えます。引き続き情報発信に努め、取得促進につなげます。



なかの ともひろ

中野 友博

南海トラフ巨大地震の 災害対応について

問 2024年8月8日16時43分頃、日向灘（ひゅうがなだ）を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生し、その後、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。昨年10月に起きた大規模断水や、南海トラフ地震臨時情報の発表など、自分事として捉える機会が増えたことから、緊急時の備えに対する意識が高まっています。そこでこの度は、災害時における行政対応の「公助」と、「自助」に対する大竹市の取組について問い、各論として下記4点を質問、提案させていただきます。

- ①避難所の空調設備について
- ②災害時のトイレ対策について
- ③子どもたちの防災教育や若者世代の防災意識向上に向けた取組について
- ④LINEを活用した若年層に向けた防災情報発信について

答

防災・減災のためには、自助、共助、公助、それぞれが機能することが必要不可欠です。自分の命をどう守るかという自助の意識を常に持ち、平時から備えることが、また、共助を担う自主防災組織や地域防災リーダーの育成も重要です。これらの大切さを、周知啓発することが市の役割であり、加えて避難所運営マニュアルの整備や、民間企業などとの災害時応援協定の締結についても引き続き取り組みます。

①空調設備のある避難所から避難者を受け入れる体制としていますが、大規模災害時に備え、空調設備のない施設についても、リース機器による対応を検討します。

②災害時応援協定により提供される臨時トイレや、トイレカーのほか、施設の既存のトイレに被せて使用する、簡易トイレの備蓄を進めます。

③毎年実施している出前講座やジュニアリーダー育成事業を通じて防災に関する講義や体験活動を継続します。

④他市町の事例を踏まえて、公式LINEの機能拡充と合わせて今後、検討します。





とよかわ かずや
豊川 和也

公式LINEを使い防災、災害情報の伝達、市民からの通報システムについて

問

田布施町公式LINEでは災害時に気象庁からの情報が迅速に送られたり位置情報を使い近くの避難所情報が簡単で分かる仕組みにもなっています。また、通報システムにより道路の損壊状況や不法投棄など市民より通報ができるようにもなっています。本市公式LINEにおいても将来的にこのような機能は搭載可能でしょうか。

答

本市では防災情報等配信システムから発信する防災メールと同様の内容を公式LINEで発信しています。開設避難所については、リンク情報を付与するなどの方策を考えています。

また、公式LINEは導入して間もないため、当面は現行の運用を考えています。機能の拡充については、二次導入に向けて、現在、他市町の事例を含め調査研究をし

問

ています。内容や時期は未定です。
AED(自動体外式除細動器)について3点お聞きします

AEDの自治会や各種団体への購入助成金は今後のお考えはありますか。
AEDの設置場所が見て分かる日本救急医療財団のAEDマップ、日本全国AEDマップの周知の強化と事業者への掲載協力をしていく方針はありますか。
本市においてAEDが24時間使用可能になるように施設の外などに設置可能でしょうか。

答

助成金については、AEDの更新頻度や部品交換などのメンテナンスを考慮し、自治体や各種団体で長期的かつ適切にAEDの設置、管理が可能かどうか慎重に判断します。

AEDマップの周知を含め、各種事業やSNSなどを活用し、AEDの普及と設置箇所の拡大に向けた呼びかけを継続します。

AEDを24時間使用可能にすることについては、設置場所や管理体制などを含め、手法を検討します。



岡山県浅口市にあるAED



ほそかわ まさこ
細川 雅子

玖波公民館から地域交流施設につなぐこと

問

長い間愛されてきた玖波公民館は、耐震問題から建て替えが決まり、令和9年4月から地域交流施設に模様替えします。
①市は玖波公民館が社会教育を通して創ってきたものが何だとお考えか。そして、それをどのように評価していますか。
②先日令和8年6月から10カ月にわたり休館すると発表され、地域では驚きをもって受け止められています。休館の期間を短縮できませんか。
③公民館はまちづくり活動の拠点の役割も果たしてきました。地域からは、休館中も活動をとめないよう、活動の拠点が欲しいという声があります。その声にどのように応えていただけますか。

答

①自治会活動などさまざまな地域活動の拠点となってきたほか、公民館講座から発展した多くのグループが活動し、近年では公民館まつりや「玖波スクラム」など地域と連携したイベントを開催し、地域住民主体の地域づくりの場となっています。また、毎月開催される「学びのカフェ」により地域住民同士のつながりを構築しながら、地域課題を住民と共に学び、考える「地域ジン学びのカフェ」に発展させました。このように公民館が地域の活性化・地域の情報発信・地域住民の絆づくりの重要な拠点となっていることは大いに評価できます。

②できる限り休館期間は短縮したい意向であり、施設的设计内容にもありますが、短縮が可能かどうかも含めてスケジュールを検討します。

③休館中の主催事業のあり方を整理するとともに、各利用団体の意向なども踏まえながら、対応を考えます。



玖波公民館のロビー展示

第4回市議会(定例会) 主な議案の審議結果表

	議案など	北地 範久	中野 友博	豊川 和也	山代 英資	岡和 明	小出 哲義	末広 天佑	藤川 和弘	中川 智之	小田 上尚典	西村 一啓	山崎 年一	日域 究	細川 雅子	寺岡 公章	審議 結果
議案第46号	大竹市附属機関設置に関する条例等の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第47号	大竹市保育所設置条例の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第49号	大竹市国民健康保険条例の一部改正について	—	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	原案可決
議案第50号	広島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	原案可決
議案第51号	大竹市駐車場の指定管理者の指定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第52号	令和5年度大竹市工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第53号	令和5年度大竹市公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第54号	令和6年度大竹市一般会計補正予算(第3号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第56号	令和6年度大竹市下水道事業会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第57号	令和6年度大竹市港湾施設管理受託特別会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

この表は本会議で採決のあと、本人の申告にもとづいて作成したものです。 一：議長 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 棄：棄権

請願

原案可決 政府・国に対して意見書を採択・提出しました

少人数学級の推進を含む計画的な教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度
2分の1復元をはかるための、2025年度政府予算に係る意見書採択の要請について

討 論

賛成



教育現場は多様な課題に直面し、教職員の長時間労働も問題です。子どもたちの学びを保障するには、少人数学級の推進と教職員定数の改善が必要です。給特法改正案だけでは根本解決にならず、人手不足と業務過多の解消が重要です。

義務教育費国庫負担率の引き上げは、地方財政の負担軽減と教育の質向上に寄与します。よってこの請願を強く支持し、賛成の討論とさせていただきます。

意見書(抜粋)

2021年の法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられるものの、今後は、中学校・高等学校での早期実施も必要です。

学校現場では、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積み、多忙化が一層進んでいます。

こうした中で、一人一人の子どもに対してきめ細やかで丁寧な対応を行うためには、働き方改革はもちろんのこと、国庫負担に裏付けされた少人数学級の推進と、加配の増員や少数職種の配置増も含む計画的な教職員定数の改善が求められています。

義務教育費国庫負担制度については、国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられたことにより、地方自治体の財政を圧迫しています。教育の機会均等が担保され、教育水準が維持・向上されるよう施策を講じ、教育予算を国全体としてしっかりと確保・充実させる必要があります。

よって、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が生計的に教育行政を進めることができるように、2025年度の予算編成にあたり、次の事項について、措置を講じられるよう強く要請します。

1. 中学校での35人学級を早急に実施すること。また、更なる少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
3. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。



請願や陳情は市民が市に対する意見や要望を議会に出すことなれど、

請願を出すには議員の紹介がいるんよ。

基地周辺対策特別委員会

令和6年9月11日

執行部からの主な報告

●阿多田島における騒音dB(デシベル) 値測定状況

阿多田島測定地 令和6年

月	90dB以上	80dB以上	70dB以上	測定回数
5月	45回	199回	147回	391回
6月	1回	73回	52回	126回
7月	3回	74回	99回	176回
合計	49回	346回	298回	693回

●岩国基地における米軍機の機種更新について

7月16日に「在日米軍施設・区域における戦闘機に係る態勢の更新、及び、第5空母航空団の機種更新について」防衛省・外務省から報告があった旨、報告を受けました。

日本配備のロナルドレーガンからジョージワシントンへの変更に伴い、第5空母航空団の4戦闘攻撃飛行隊中1個飛行隊についてF/A-18スーパーホーネットの飛行隊からF-35Cステルス戦闘機の飛行隊に更新。C-2輸送機の飛行隊からCMV-オスプレイの飛行隊に更新。

●CV-22オスプレイの墜落事故に関する事故調査報告について

8月2日に「令和5年11月29日に屋久島の沖合で発生した米空軍横田基地所属のCV-22オスプレイの墜落事故に関する事故調査報告」について防衛省から報告を受けた旨、報告を受けました。

議会のあり方調査研究特別委員会

本紙前号でご紹介以降、7月30日(火)、8月28日(火)、9月11日(火)、30日(月)に会議を開催し、新たなテーマの選考について協議してまいりました。委員各位が持つ様々な視点を出し合って、大竹市議会の持つ課題について改革改善ができるよう進めています。

まず、挙がっていた6つの候補のうち選挙時期と定数減については、採決の結果今回は取り扱わないと決まりました。一方、なり手不足の解消を全体の理念として持ちながら、議会モニター制度と議会報告会のあり方について研究実践することで、議会基本条例の深掘りにつなげていくとの方針が決まっています。また具体的な手段が、基本条例が目指すところに向かっているか気をつけながら取り組みます。

モニター制度は各委員のイメージ共有を図ったところ、モニターの捉え方に極端な差異がみられたので言葉の整理をする作業が始まりました。

なお、議会報告会については実行グループが他にあるため、そちらの進捗と足並みを揃えられるよう待機中です。

大竹市議会豆知識

大竹市議会はどこにある？

市庁舎の5階がすべて大竹市議会関係の部屋になっています。本会議場、委員会室、議員控室、議会図書室、議会事務局などがあります。

委員会を傍聴する際は、委員会室の後ろのドアから入り、本会議を傍聴するときは6階に上がって議場を見下ろす位置にある傍聴席に入ります。

どちらも受付をすれば、どなたでも傍聴できます。

小方まちづくり特別委員会

●旧小方小・中学校跡地 ABCD地区の進捗状況について市からの報告

A地区(事業用地)	跡地活用事業者公募型プロポーザルの準備中
B地区(中高層住宅・小規模商業用地)	進展なし
C地区(小方駅周辺等住民代替用地)	進展なし
D地区(道の駅)	道の駅基本構想・基本計画策定等業務工程表の発表



●これまでの委員会の取り組み

委員が2つの班に分かれて道の駅へ視察・調査に行くことに決定しました。

日 程	相手方(道の駅)
8月16日(金)	サザンセトとうわ・ソレーネ周南
11月 7日(木)	センザキッチン・萩しーまーと（視察予定）



▲ 詳しくはこちら

委員会全体の取り組みとして民間ノウハウの活用について現地へ伺いました。

日 程	相手方(施設)
10月 3日(木)	フジタスクエアまるくる大野
10月 4日(金)	岩国市総合体育館

●今後の委員会の取り組み

- ・民間活力導入事例等の研修（11月実施予定）
- ・基本構想・基本計画策定に係る委員会意見の集約



TAKE

大竹市議会広報広聴特別委員会

【大竹市議会公式Instagram】



【大竹市議会公式Facebook】

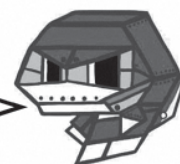


大竹市議会公式InstagramとFacebookを新たに開設しました。
広報広聴特別委員会が大竹市議会の活動を発信していきます。
右記QRコードよりフォロー、いいねを宜しくお願いいたします。



【大竹市議会公式X】

Xは、大竹市議会公式アカウント「わしこいちゃん」の
ワッが大竹市議会の活動や、大竹市の情報を投稿しとるよ！
みなさん、いいね！フォローをよろしゅうたのんます！



議会日誌

令和 6 年 8 月
～令和 6 年 11 月

令和 6 年

- | | | | |
|----------|---|---------------|--|
| 8 月 9 日 | 議会報告会 | 11 日 | 中国治水期成同盟会連合会中央要望(東京都) |
| 16 日 | 小方まちづくり特別委員会事例調査
(周防大島町、周南市) | 15 日 | 小方まちづくり特別委員会 |
| 20 日 | 広報広聴特別委員会 | 17 日 | 決算特別委員会 |
| 22 日 | 生活環境委員政策研究会・管内視察 | 18 日 | 決算特別委員会 |
| 28 日 | 議会のあり方調査研究特別委員会 | 21 日 | 決算特別委員会 |
| 29 日 | 議会運営委員会 | 22 日 | 決算特別委員会(予備日) |
| 9 月 5 日 | 本会議 | 23 日 | 生活環境委員会先進地事例調査研究(町田市) |
| 6 日 | 本会議 | 24 日 | 生活環境委員会先進地事例調査研究
(秦野市・東京都大田区) |
| 9 日 | 総務文教委員会
総務文教委員政策研究会 | 25 日 | 生活環境委員会先進地事例調査研究
(東京都大田区) |
| 10 日 | 生活環境委員会
生活環境委員協議会
生活環境委員政策研究会 | 28 日 | 総務文教委員会先進地事例調査研究(つくば市) |
| 11 日 | 基地周辺対策特別委員会
小方まちづくり特別委員会
議会のあり方調査研究特別委員会 | 29 日 | 総務文教委員会先進地事例調査研究(船橋市)
一般国道 2 号廿日市大竹道路整備促進期成
同盟会中央要望(東京都) |
| 13 日 | 議会運営委員会 | 30 日 | 総務文教委員会先進地事例調査研究(三鷹市)
下水道事業促進全国大会(東京都) |
| 19 日 | 議会運営委員会
本会議
生活環境委員会
決算特別委員会 | 11 月 1 日 | 議会のあり方調査研究特別委員会 |
| 30 日 | 広島県市議会議長会臨時会(安芸高田市)
総務文教委員政策研究会
議会のあり方調査研究特別委員会 | 7 日 | 小方まちづくり特別委員会先進地事例研究
(萩市、長門市) |
| 10 月 3 日 | 決算特別委員会
生活環境委員政策研究会
小方まちづくり特別委員会事例調査(廿日市市) | 8 日 | 広島県市議会議長会議員研修(西部ブロック)
(呉市) |
| 4 日 | 小方まちづくり特別委員会事例調査(岩国市) | 13 日 | 国道2号・54号関係期成同盟会 東京要望
(東京都) |
| 10 日 | 小瀬川総合整備促進協議会・国道 186 号
整備促進協議会中央要望(東京都) | 15 日 | 市町総合事務組合総会(広島市) |
| | | 21 日 | 議会運営委員会 |
| | | 28 日 | 本会議 |
| | | 29 日 | 本会議 |
| | | 【視察来訪】 10月28日 | 伊予ごみ処理管理組合
「可燃ごみ中継施設について」 |

大竹市議会豆知識

議案を常任委員会へ付託する訳

本会議場では、議員全員が集まって最終的な決定を行います。これはとても大切な場ですが、細かい議論をするには向いていません。そこで、もっと詳しく話し合うために、議員たちを小さなグループに分けます。

これらのグループを「委員会」と呼びます。委員会では、市長や職員から詳しい説明を受けたり、専門的な質問をしたりします。議題も分野ごとに分けて、それぞれの委員会で話し合います。こうすることで、効率よく深い議論ができます。

例えば、大竹市議会では「総務文教委員会」と「生活環境委員会」という 2 つの常任委員会があります。議員はこのどちらかに所属して、自分の得意分野で活躍します。

このやり方のおかげで、議会はスムーズに進みつつ、大切な議題もしっかり検討できるんです。



報告会の内容

○議会報告・議会からの報告事項

- ・ 定例会の流れ
- ・ 広報広聴特別委員会
- ・ 総務文教委員会
- ・ 生活環境委員会

○意見交換・質疑応答



議会報告会を開催しました



参加していただいた団体

A班

PTA 連合会・手をつなぐ育成会・身体障害者福祉協会・明るい街づくりYS 連合・栄町を明るくする会・ハローの仲間

B班

大竹市歴史研究会・料飲同業組合・防犯連合会・交通安全協会・自治会連合会

C班

スポーツ協会・総合型地域スポーツクラブ・文化協会・公衆衛生推進協議会



令和6年7月18日(木)から8月9日(金)にかけて、市内9会場で、議会報告会を開催しました。
今回は市内の各団体を対象に議員が三つの班に分かれ、延べ114人の方にお越しいただき、議会に関する様々なご意見、ご感想等をいただきました。

アンケート結果

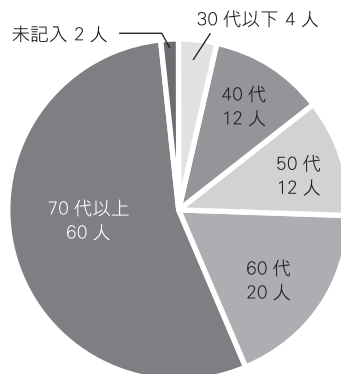
回収数 110 枚
(回収率 96.5%)

アンケート自由記述

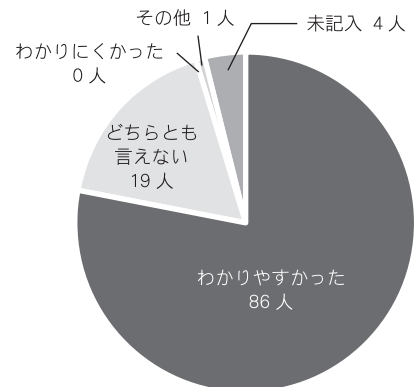
- いろいろな意見交換できて面白かった。
- 年に一度はこのような報告があったらよいと思う。
- 意見交換の課題がほかにもあったが時間がなかった。

(その他多数いただきました)

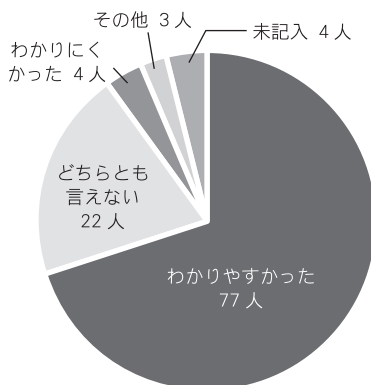
年 齢



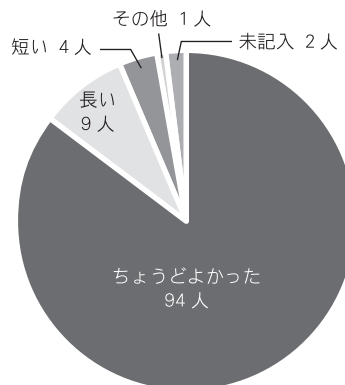
議会からの報告について



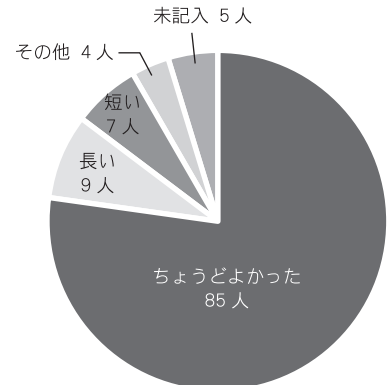
意見交換について



時間配分について【議会からの報告】



時間配分について【意見交換会】



ご意見・ご感想（抜粋）



- 最近どこの公園でもボール遊びが禁止されているがどうにかならないか。
- 聴覚障害者や高齢者のために医療機関でも電光掲示板が欲しい、また順番を知らせる振動する器具があればいい。
- 中学校で料理教室を行っているが物価も上がっており助成を行っていただきたい、難しいようであれば会の運営費確保のためのイベントなどの機会を作してほしい。
- 役員のなり手不足で苦勞しています、自治会の実態を調査して今後の対策をおねがいしたい。
- 文化活動が行われていることを知らない人がいる、小中学生が文化に触れる機会も欲しい。
- 晴海のスポーツ施設は中途半端で野球場も公式試合ができない。
- 住みよさランキングで大竹市が3年連続県内1位になったとありましたがどこがいいのかわかりませんでした。いいところをPRすべきではないでしょうか。

議会報告会の目的は、大竹市議会基本条例に基づき、大竹市議会としての議会活動に関する情報を積極的に公開するとともに、市民の皆さまのご意見やお考えを把握し、今後の議会活動や市政運営に反映させるためのものです。市民の皆さまからいただいた貴重な生の声は、議会内で検討し、その他は執行部に報告させていただきます。今後も、皆さまのご意見を生かし、より良い報告会にしていきたいと思います。



大竹市の魅力を 切り取り発信します

第46回のインタビューは

大好き大竹応援大使の

まい はら
舞原 ミキ さんです。



自己紹介をお願いします

大竹市出身の舞原ミキです。この8月より「大好き大竹応援大使」になりました。舞原ミキとは何者ぞと思われる方も多いかと思いますが、私はエンターテイメントに関するお仕事をしております。ダンサーや役者、モデルといった表現者になることもあればフォトグラファーとして表舞台を支えるスタッフ側として動くこともあり、またバレエなどのレッスンやジャイロトニックというトレーニングでサポートする人でもあります。

大好き大竹応援大使になる
きっかけを教えてください

2020年「大竹駅再生プロジェクト」という大竹駅新設のクラウドファン

ディングで壁画デザインへ名前を記載する項目があり、本名以外の登録はできるかの確認をさせてもらった際に有難いことに市役所の方から最初お声がけいただきました。その時は他のイベント大使をしており兼任が難しかったのですが、私が終えて、晴れて就任させていただくことになりました。私が育った街大竹市を全国へPRしていきたいです。



瀬戸内海付近の古民家カフェでの
撮影イベントにて

大竹市の思い出の場所や
出来事をお聞かせください

私が通っていた小方小学校の学校行事で登った亀居城ですね。高学年と一緒に登っていくのですが、小学校が国道2号線にあった時代に通っていた者です。登り坂に慣れておらず、へとへとになった記憶があります。今でも桜の時期や紅葉の時期に撮影で行かせてもらうのですが、SNSに投稿すると他県の人から「こんな綺麗なスポットずい」と言ってもらえますね。

また、現在父の会社である、三木商事株式会社に働いているのですが、出勤する時に毎日見る大竹港の朝日も大好きな景色の一つです。

応援大使として今後どのようにして
大竹市を盛り上げたいですか？

インスタライブやSNSでの活動を多くさせていただいているので、様々なイベントや地域のお店、また、大竹市に訪れた人がここ行ってみようかなと思ってもらえるスポットを発見して、発信できたらと思います。

今後の活動など大竹市民へ
メッセージをお願いします

今大竹駅前の「Zoozon」さんの2階スタジオで、毎週月曜日にジャイロトニックのレッスンをしています。

身体と心を健康にするトレーナーとして、また故郷の美しさを切り取るフォトグラファーとしてなど、様々な角度から発信していきます。皆様から是非イチ押しスポットの情報提供をよろしくお願いします。

これからイベントやお店にもどんどん顔を出していきたいので、見かけた際には、是非応援していただけますと幸いです。



作品名『re:vive』振付：舞原ミキ
骨髄バンク「命のつどい」出演

9月定例会の主な流れ

CHECK!!



議会運営委員会
(議事の運営方針決定)

本会議

一般質問
議案上程
議案説明
質疑
委員会付託

委員会

質疑
討論
採決

本会議

委員長報告
委員長の質疑
討論
採決
決算議案上程
決算議案を付託
(閉会中の継続審査に)

決算特別委員会

質疑
討論
採決
(12月定例会で報告)

市議会だよりは
市ホームページにも
掲載しています。



広報広聴特別委員

委員長 藤川 和弘
委員 中野 友博

副委員長 中川 智之
委員 豊川 和也 山代 英資

小出 哲義

末広 天佑